

**YAMAHA**

4サイクルスポーツ

POTENTIAL SINGLE

**SRX600/400**







## シングルの新しい鼓動。SRX-6&SRX-4。

モーターサイクルの原点ともいべきシングル＝単気筒。

SRXのデビューは、シングルをノスタルジーで語ることを過去のものにした。

「単」の楽しさ、スポーツ性を最大限に生かした現代のシングルスポーツ。

SRXはあなたとの出会いを待っている。





スロットルを握る右手のアクセルワークで、縫うようにワインディングロードを駆け抜ける。  
豊かなトルクがマシンを前へ押し出す。軽量でスリム、コンパクトなボディは、気持ちよくRをクリアしてくれる。

この感覚、これが新しいシングル味のなんだ。たとえ体を休めていても、生きもののように呼吸するフォルム。  
あくまでも美しく、あくまでもダイナミックに。モーターサイクルが官能的な乗りものであることを改めて知る。

シングルの新次元。ポテンシャル・シングルSRX-6&SRX-4。

**POTENTIAL SINGLE**  
**SRX-6 & SRX-4**

SRX-6: 4.9kg-m/5500rpm-96.0×84.0mm-608cm<sup>3</sup> SRX-4: 3.4kg-m/6000rpm-87.0×67.2mm-399cm<sup>3</sup>



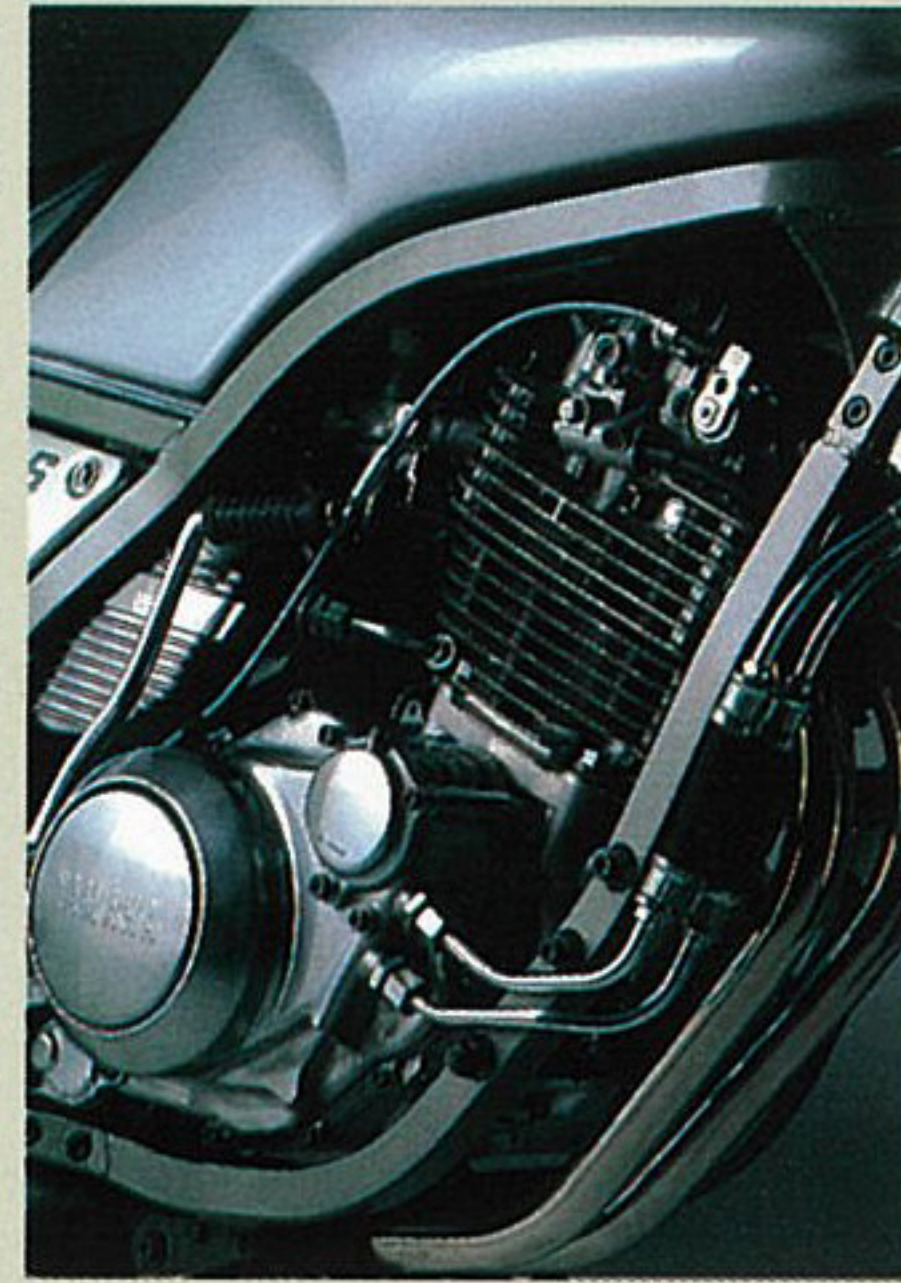


SRXがいちばん喜ぶのは、  
コーナーに連れ出した時だ。



シングルならではのトルキーな走り。アクセルワークに敏感に反応するYDIS搭載のOHC4バルブエンジン。SRXの心臓部は、4サイクルOHC4バルブエンジン。最大トルク4.9kg-m (SRX-6)、3.4kg-m (SRX-4)の力強いトルクをワイドレンジで発揮。ワインディングロードやシティランで、スロットルワークを生かしたコーナリング、胸のすく加速感を生み出す。

このエンジンは、YDIS (ヤマハ・デュオ・インテーク・システムを) 搭載。これはプライマリー、セカンダリー、2つのキャブレターを備え、回転数に応じて最も効率のいい吸気を行なうもの。中低速ではプライマリー側が作動してシャープなレスポンスを、高速域ではセカンダリー側とともに作動し高いパワーを実現。あわせて低燃費にも貢献。また



一軸式バルンサーを内蔵し、不快なエンジン振動を低減している。シンプル、コンパクトという単気筒のメリットを最大限に生かしつつ、新しい時代のパワーソースとして改めてシングルに生命を与えようとする開発陣の熱き思いは、「意のままの走り」を生む大きな原動力となったのである。

シングルのメリットを生かしたスリム・コンパクトなマシン設計。マスの集中化・低重心化と理想的な重量配分。シングルをパワーソースにしたことは、マシン設計そのものにも多大のメリットをもたらした。ショートホイールベース、スリムさとあいまって楽に両足が着く低シート高、深いバンク角。さらに、ドライサンプ方式によるオイル供給システム、あるいはSRX独

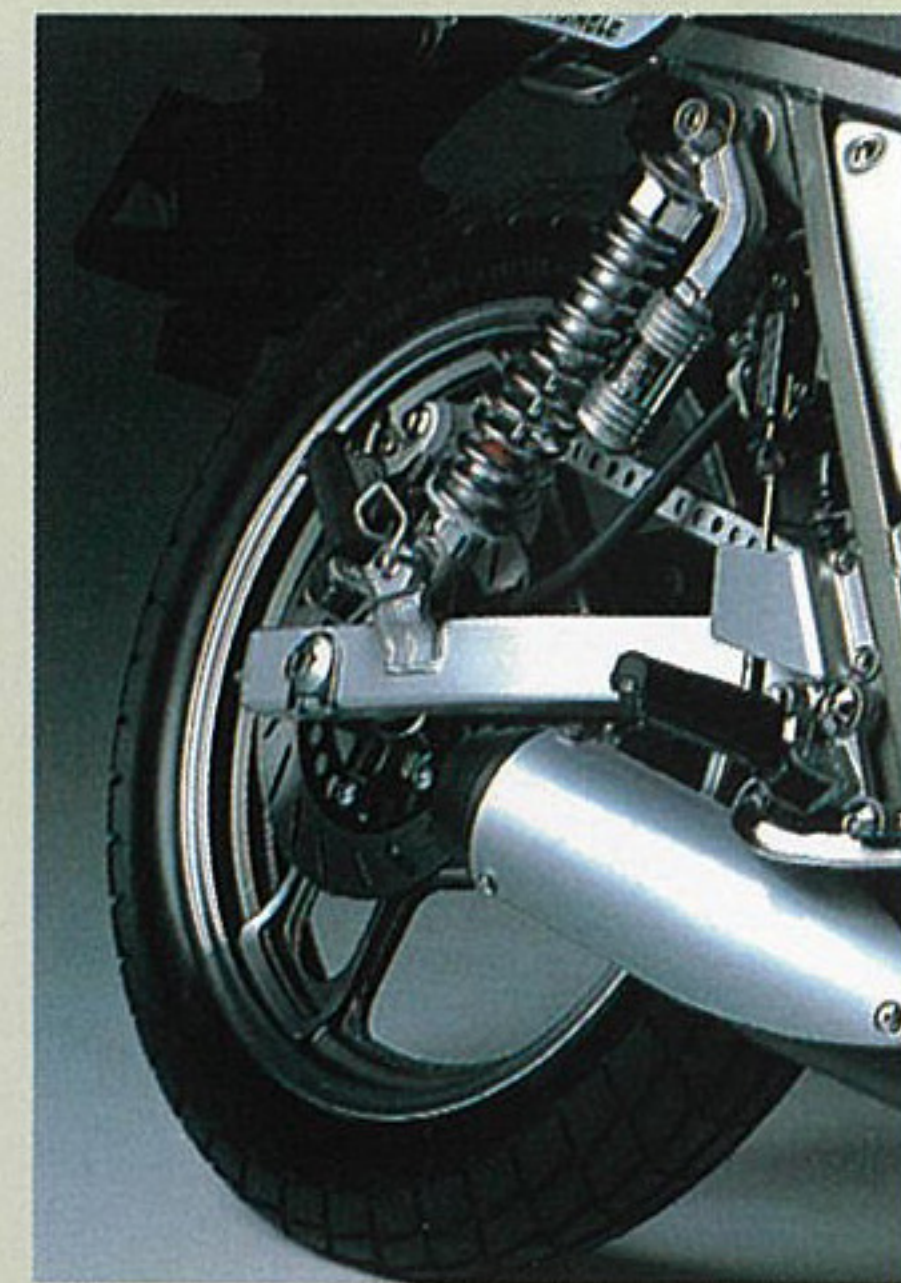
創のスーパーショートマフラーの採用により、マスの集中化・低重心化を実現。このエキゾーストシステムは、3つの膨張室をコンパクトにまとめた多段膨張反転タイプ。内壁にグラスウールを張り消音効果を高めるとともに、音質にもこだわって



いる。またフレームは高張力鋼管の角型ダブルクレードル。エンジンをがっちりコンパクトに抱きかかえ、骨太のフロントフォークとあいまって、高剛性を実現。ほぼ50:50の理想的な前後重量配分に成功したボディとともに、ハイレベルな走り、安定したコーナリングを生み出す。

その走りのポテンシャルにあわせた足まわり。前後の強力なブレーキシステム。そして18インチ偏平タイヤ。「走る・曲がる・止まる」。このモーターサイクルの基本動作を高次元で達成するSRXには、足まわりにもしっかりとしたものが必要される。まずブレーキシステムは、フロント267mm、リヤ245mmの大径ディスクブレーキを採用。特にパワー、トルクの強大

なSRX-6のフロントブレーキには、ダブルディスクを奢っている。そして前後のホイールは、18インチアルミキャストホイールを採用。偏平率80%の専用チューブレスタイヤとのマッチング、さらにはショートホイールベース、軽量・スリム・コンパ



クトなマシン設計ともあいまって、軽快でありながら、落ち着きのある走りを実現。SRXの逞しい走りを支えるタッチのよい強力なストップパワーと、ライダーの意志どおりにトレースする前後の足。意のままに走り、曲がり、そして止まる。一連の動作を忠実に、しかも確実にこなすマシンが、ここにある。

すぐれたフットワークとカンフォダブル・ライディングを生む。前後のサスペンションとオイルクーラー (SRX-6)。足まわりの大切なポイント、前後のクッションユニットは、フロントがテレスコピック方式によるセミエアタイプ (SRX-6のみ)。大径φ36mmのインナーチューブを採用して、高剛性を確保している。リヤサスペンションは、スイングアーム式のコンベンショ

ナルタイプ。SRX-6には、リザーバータンク付ド・カルボントタイプのガスクッションを採用している。またSRX-6には、エンジンオイルの潤滑効果を最大限に維持し、オイルの寿命を延ばすオイルクーラーを標準装備。なお付け加えれば、オイル潤滑方式は、SR以来ヤマハビッグ・シングル伝統のドライサンプ方式。SRXでは冷却効果の高い

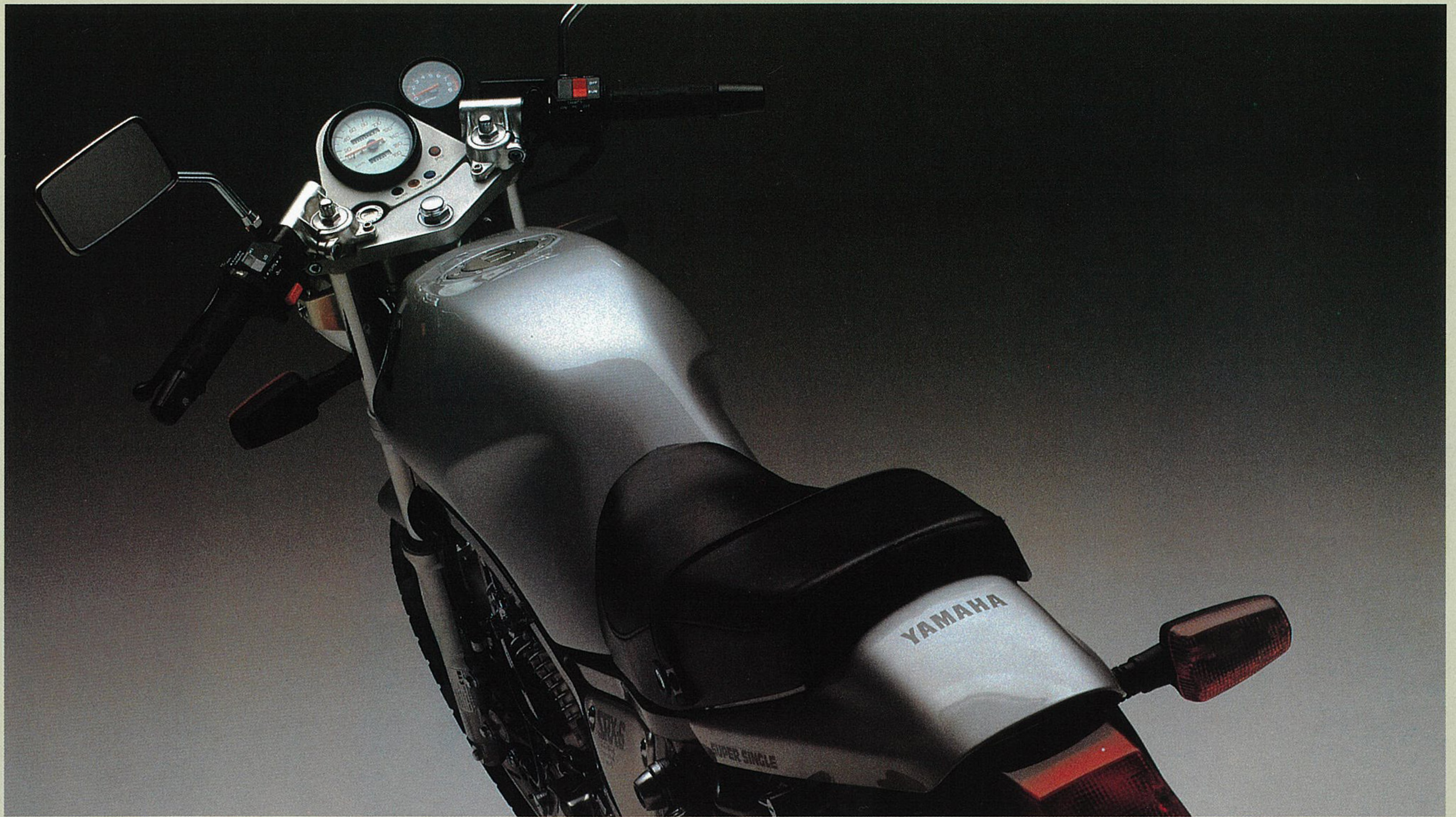
アルミダイキャスト製の容量1.8ℓをもつオイルタンクを、エンジン後方にマウントしている。あくまでモーターサイクルの基本に忠実でありながら、ハイレベルな走りを支える吟味されたパーツ。ライダーのためのマニアックな走りの装備もまた、SRXの個性といえるだろう。

# SRX, ITS PERFORMANCE.

ポテンシャル・シングル。この言葉の意味は、その走りの性能を知れば、容易にわかっていただけたらと思う。

シングルを武器にしたスポーツマシンSRX。そのパフォーマンスのすべて。





SRXがいちばん美しいのは、  
マシンを降りた時だ。



SRXならではのクオリティを生み出すキーポイント。  
多彩に使われるアルミニウム製のパーツ群。

原子番号13、アルミニウム。他の素材では代えがたい独特の美しさ、軽さ。やわらかな光沢を放つこの金属を、かつてこれほど巧みに取り入れたマシンがあっただろうか。たとえばサイドカバーを見てほしい。SRXのスリムなラインをひととき印象づけるこのパーツもアルミ製。その他、ヘッドライトステー、

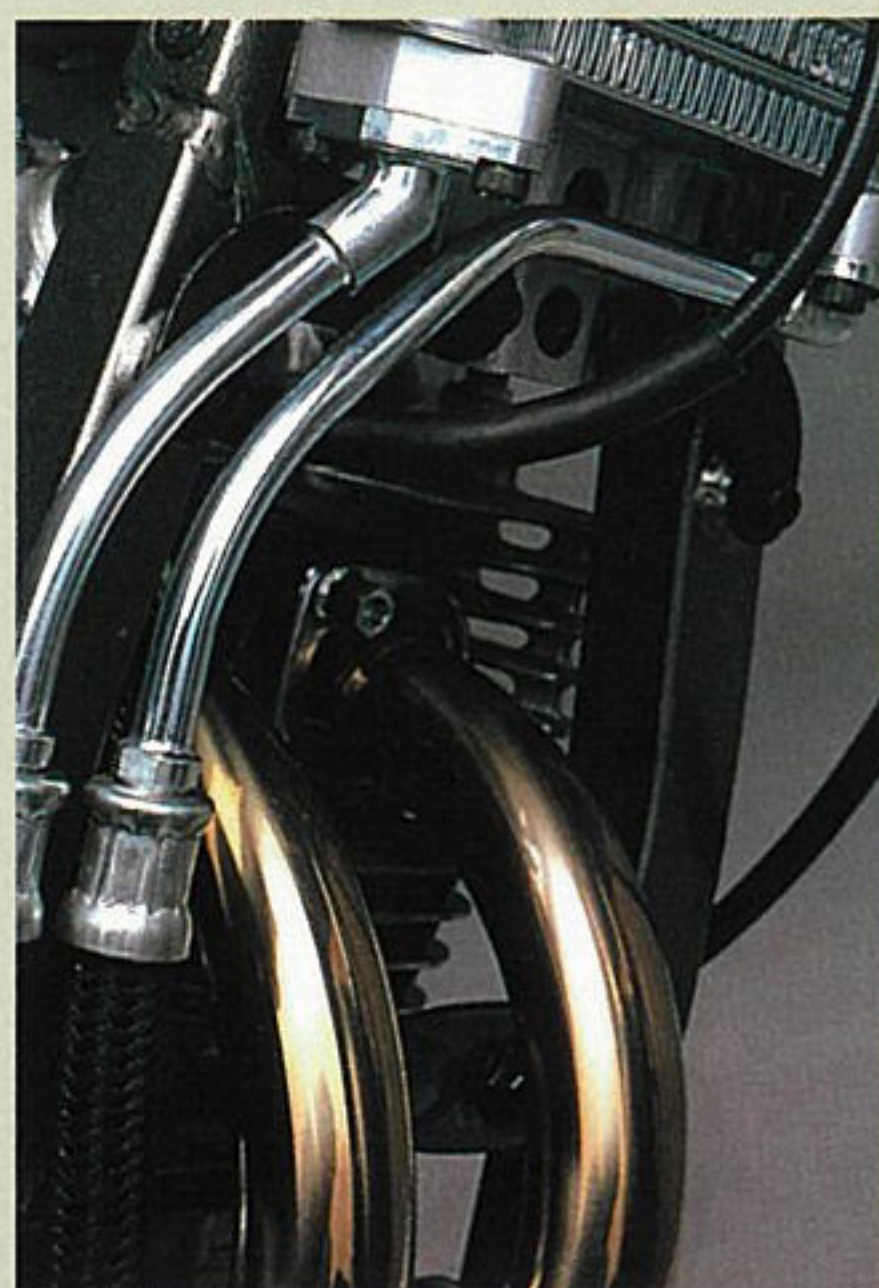
メーターパネル、セパレートハンドル(SRX-6のみ)、スタビライザー、フットレストプロテクター、リヤブレーキコンプレッションバー(SRX-6のみ)もアルミ製である。また、ハ



ンドルのアッパーブラケットは丁寧なバフ仕上げをしてクリアコーティング。そしてアルミダイキャストのオイルタンク、アルミキャストホイールと、随所にメカニカルなパーツが光る。まさにアルミニウムの美しさの結晶ともいべきSRX-6 & SRX-4。モーターサイクルを磨きあげるといふことの楽しさを、このマシンはきつとあなたに教えてくれることだろう。そのクオリティの高さはライダーの誇りとなるに違いない。

ライディング歴を刻むステンレス製のエキゾーストパイプ。入念な焼付塗装を施した角パイプフレーム。マシンを見るとライダーがわかるという。ライダーのキャリア、熱意、誇り、あえていうなら生き方さえも。SRXのパーツのなかで、ライダーの乗り方を最も敏感に反映するのは、やはり高品質のステンレス製エキゾーストパイプといえるだろう。走行時間の長短、メンテナンスの良し悪し、マシンへの愛情そのものが、パイプの焼け

具合に表われる。あなたのライディング歴をこのエキゾーストパイプに美しく焼きこんでほしい。無論焼き直しも可能である。さて、



SRXの徹底したエレメンタリズムのなかで、もうひとつ目をひくのは、高張力鋼管の角パイプ製ダブルクレードルフレーム。エンジンをふところ深く抱くこのフレームは、デザインと機能を見事に両立している。ダーク・グレーの渋い輝きをもつこのフレームには、リヤアームとともにその表面にメラミンアルキッド系の焼付塗装が入念に施されている。

すみずみにまで徹底したクオリティ設計。とことんマシンにこだわる、テイスティ・ライダーのために。SRX-6とSRX-4は、徹底して細部にまでマニアックな設計を施している。たとえば、メーターパネル。アルミパネルの中央に白文字盤のスピードメーターをレイアウトし、小さなタコメーターを右にオフセット。各種インジケーター、イグニッションを非対称

に配置。メーターは確認しやすい透過光式としている。また、スターターは、あくまでSRXらしくキック式。オートデコンプ付きなので、始動性は良好である。また、美しいフォルムをもつフューエル

タンクは、ロングツーリングを考慮して15ℓの大容量を確保。タンクキャップには、エアプレーンタイプを採用。タンク上面をフラットにし、一体感を向上。注入口付近は二重構造設計なので、雨水やオーバーフローしたガソリンは、タンク内のパイプを経由して、外に排出される。ライダーの身になった設計は、SRXのこんな片すみにも息づいている。

あくまで美しく、そしてあくまで使いやすく。持つ喜びをライダーに与える、キメの細かい配慮。SRXのこだわりは、ボルト1本にまで及んでいる。サイドカバーをはじめ、各部にわたって美しいヘキサゴンタイプのボルトを採用。またカラーリングひとつも、丁寧な仕上げを心がけている。ファインシルバー、サムソンブルー(SRX-4のみ)に、新たにグリニッシュブラック(SRX-6のみ)も加わって、カラーバリエーションも好みで選んでいただける。また、ライダー



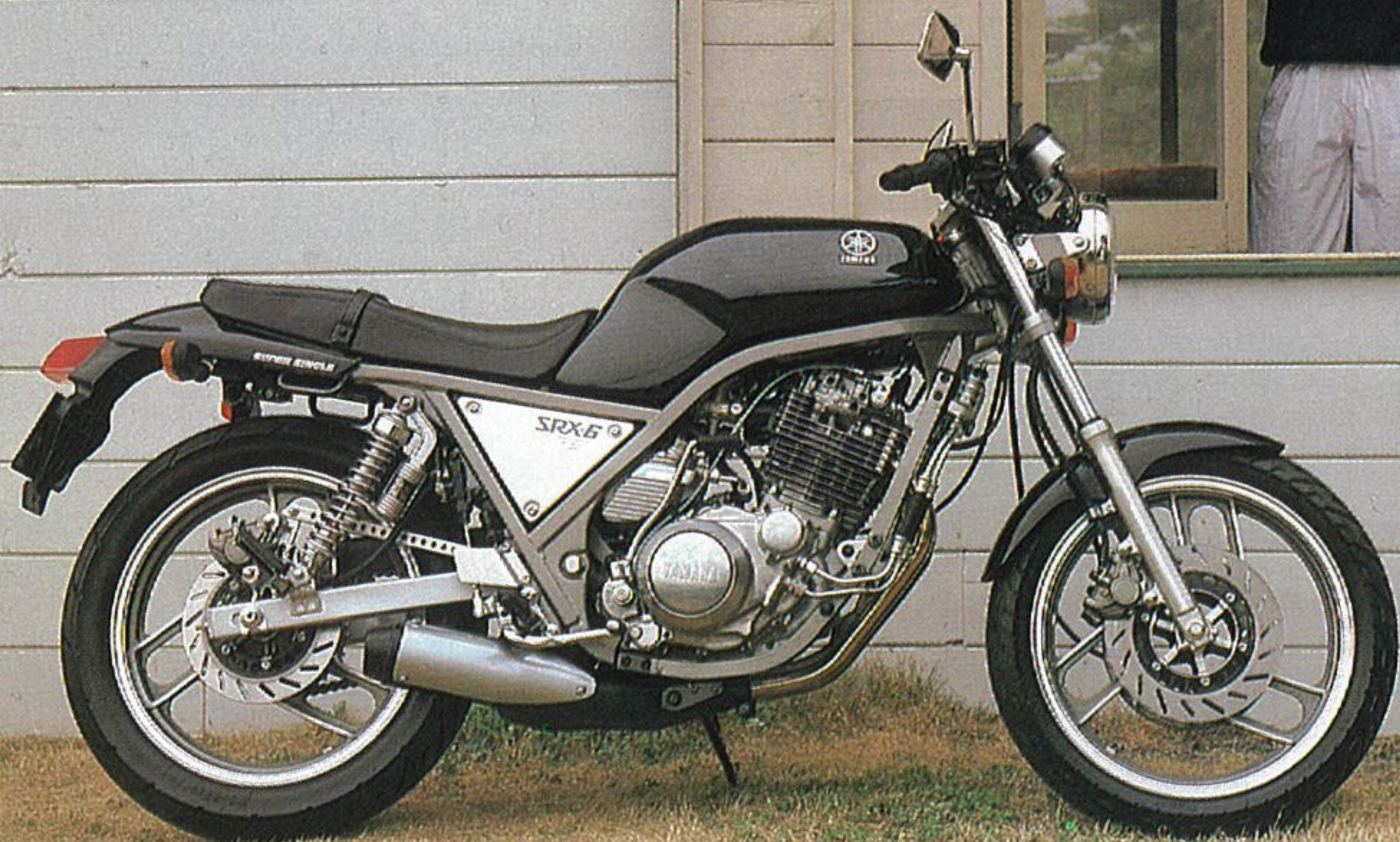
のための親切設計も随所に。60/55Wの大型ハロゲンヘッドランプ。これはスイッチひとつで薄暮灯(3.4W)に切替可能。フラッシュャー兼用のクリアランスランプ。使いやすいスイッチ類、チョークレバー。メンテナンスの容易なC.D.I.点火方式、オートカムチェーンテンショナー。雨水の浸入を防ぐウーリーナイロン製のシートなどなど。あくまで美しく、あくまで使いやすく。とことんこだわって作り上げた私たちのマシン、SRX-6 & SRX-4。ぜひその“テイスト・オブ・SRX”をあなたご自身で確かめてほしい。乗るほどに、愛着が増すことだろう。

# SRX, ITS QUALITY.

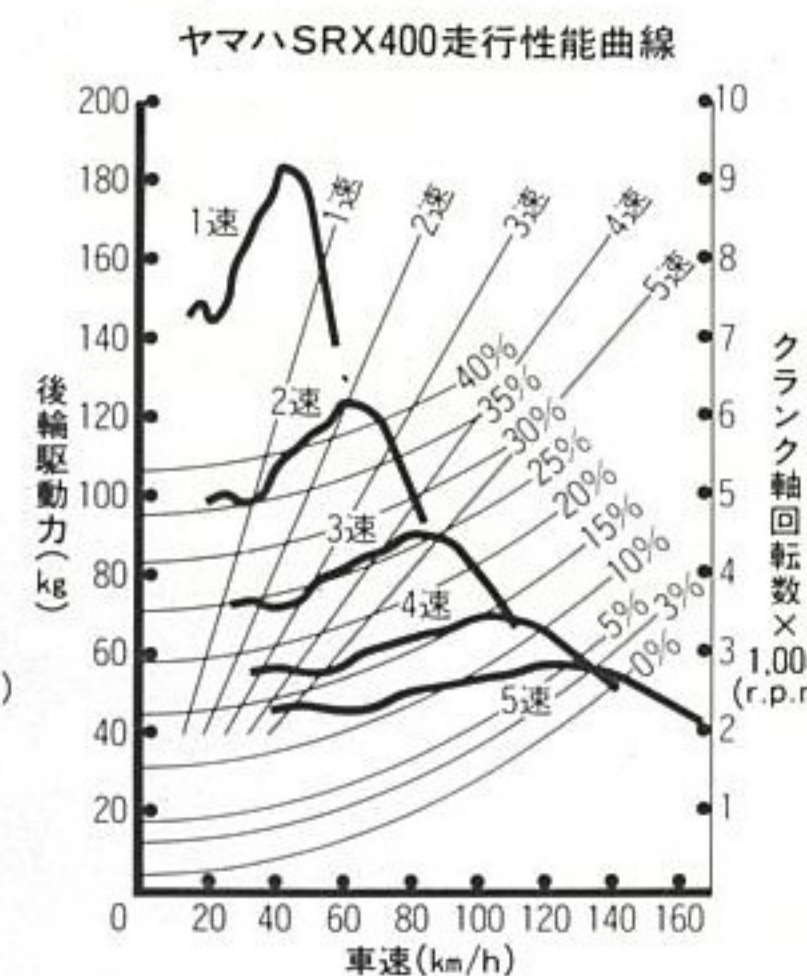
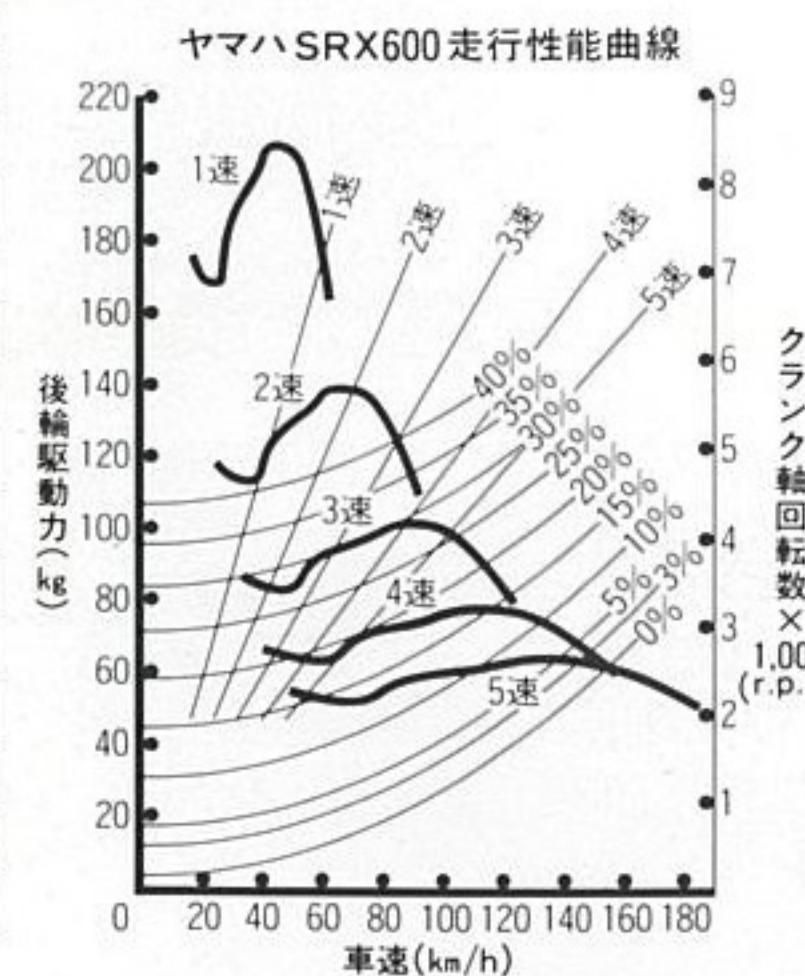
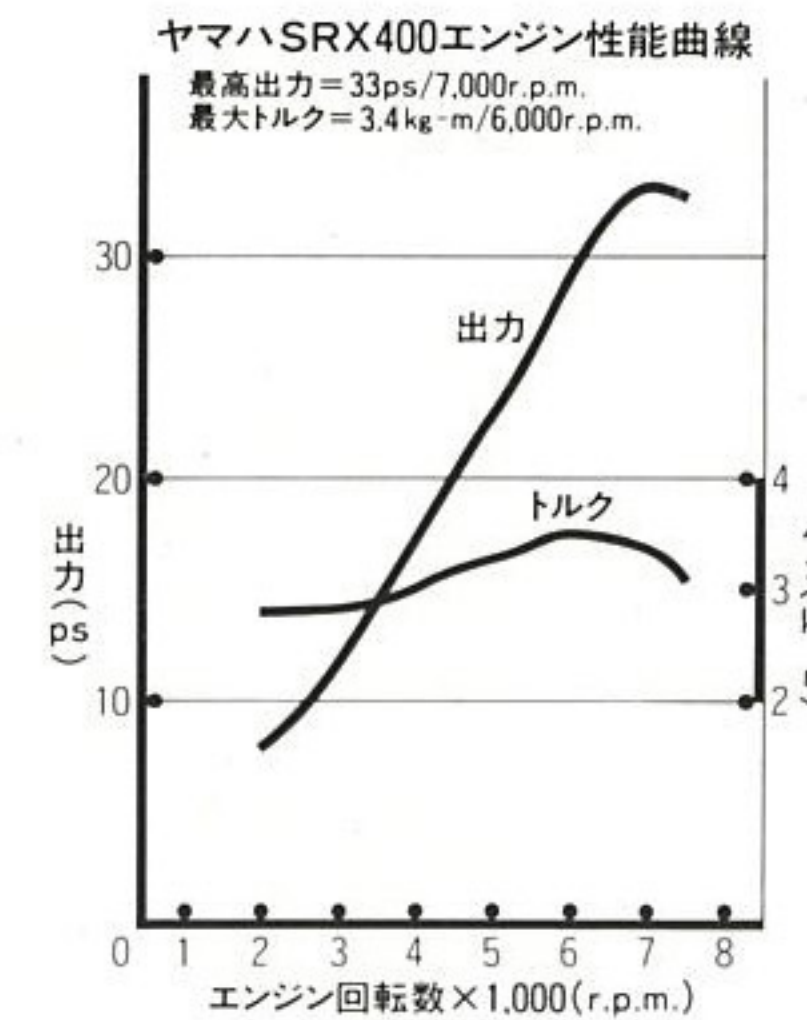
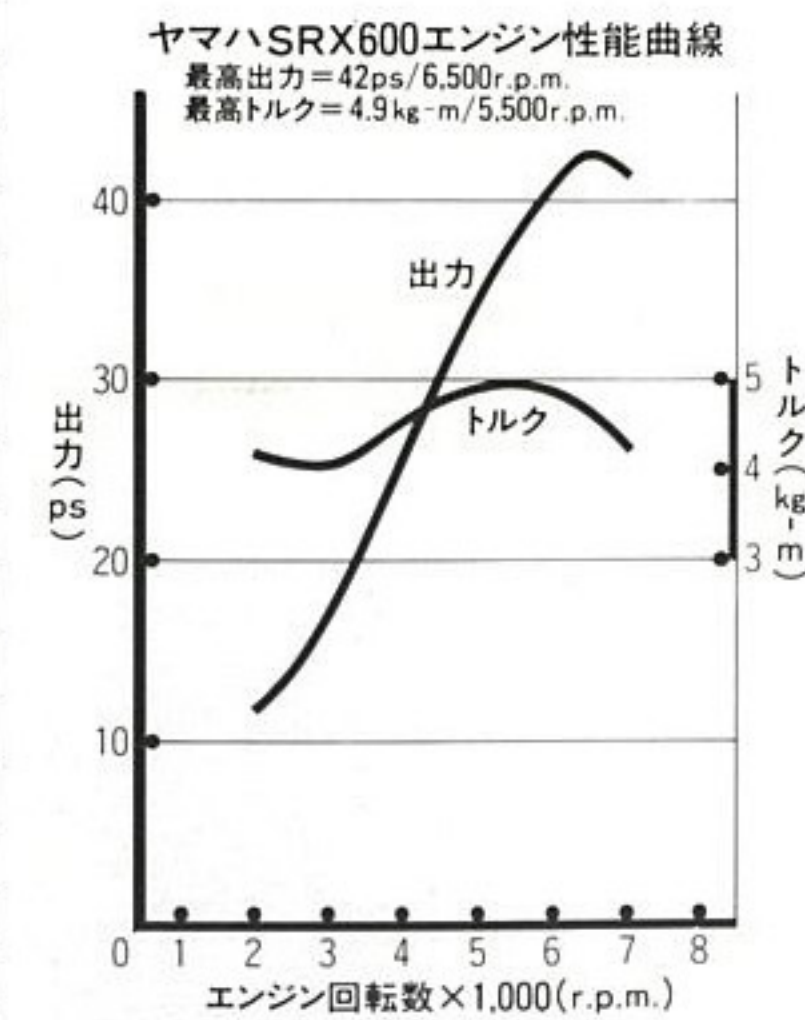
モーターサイクルの魅力は、それが単に走るためだけの道具ではないことにある。その美しさもライダーを魅了する。

持つ人に喜びを与えるSRXのクオリティのすべて。





	SRX600仕様諸元	SRX400仕様諸元
機種コード	1JK	1JL
全長/全幅/全高	2,085mm/705mm/1,055mm	2,085mm/705mm/1,055mm
軸間距離	1,385mm	1,390mm
シート高/最低地上高	760mm/145mm	760mm/145mm
乾燥重量	149kg	147kg
燃費・定地走行テスト値	40km/ℓ (60km/h)	51km/ℓ (60km/h)
最小回転半径	2.7 m	2.7 m
制動停止距離	14.0 m (50km/h)	14.0 m (50km/h)
エンジン種類	4サイクル・空冷・OHC・4バルブ	4サイクル・空冷・OHC・4バルブ
気筒数配列/総排気量	単気筒/608cc	単気筒/399cc
内径×行程	96.0mm×84.0mm	87.0mm×67.2mm
圧縮比	8.5:1	8.8:1
最高出力	42ps/6,500r.p.m.	33ps/7,000r.p.m.
最大トルク	4.9kg-m/5,500r.p.m.	3.4kg-m/6,000r.p.m.
始動方式	キック式	キック式
点火方式	C.D.I.式	C.D.I.式
燃料タンク容量	15 ℓ	15 ℓ
オイルタンク容量	1.8 ℓ	1.8 ℓ
潤滑方式	強制圧送式ドライサンプ	強制圧送式ドライサンプ
バッテリー容量/型式	12V5Ah(10Hr)/12N5-3B	12V5Ah(10Hr)/12N5-3B
1次減速機構/減速比	ギヤ/2.387	ギヤ/2.533
2次減速機構/減速比	チェーン/2.466	チェーン/2.928
クラッチ形式	湿式多板、コイルバネ	湿式多板、コイルバネ
変速機形式	リターン式5段	リターン式5段
変速比	2.307/1.588/1.200/0.954/0.807	2.307/1.588/1.200/0.954/0.807
フレーム形式	高張力鋼管ダブルクレードル	高張力鋼管ダブルクレードル
キャスト/トレール	26°00'/108mm	26°00'/108mm
タイヤサイズ	前 100/80-18 53S 後 120/80-18 62S	前 100/80-18 53S 後 120/80-18 62S
制動装置	前 油圧式ダブルディスクブレーキ 後 油圧式ディスクブレーキ	前 油圧式シングルディスクブレーキ 後 油圧式ディスクブレーキ



●本仕様諸元値はオプション等を含みません。  
●燃費は定められた試験条件のもとでの値です。従って走行時の気象・道路・車両・整備などの諸条件によって異なります。●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●ボディカラーは印刷のため、実物と異なって見える場合があります。

# SRX600

- 標準現金価格¥548,000 (北海道および沖縄を除く)
- ファインシルバー、グリニッシュブラック



手続きかんたん

支払いらくらく

ヤマハ  
らくらくクレジット

新しいバイクの買い方です。頭金なし、簡単な手続きでお好みのバイクが、あなたのものにお支払いは、3回から最長36回までの分割払い(月々のお支払いは、¥3,000から)。あるいはボーナス一括払い、ボーナス2回払いなど。ご希望にあわせて幾通りものコースから自由に選べる便利です。<ヤマハらくらくクレジット>詳しくはお近くのヤマハ販売店でおたずねください。



クローズドコースでの「マン・マシン・コミュニケーション」の極致が、一般道路での安全で快適な走行を生み出します。お問合せ、お申込みは、このマークのヤマハスポーツ店へ。

ヤマハライディングスクール(YRS)サーキットランに参加しませんか。

# SRX400

- 標準現金価格¥498,000 (北海道および沖縄を除く)
- ファインシルバー、サムソンブルー



●Y.E.S.S.(イエス)とは、YAMAHA EARTHLY SPORTS STAFFの略。モーターサイクルがプレゼントしてくれる限りなく大きな遊びの世界を、もっと積極的に楽しもうと生まれた新しいクラブです。●特典もいろいろ。入会のお申込み、お問合せは、Y.E.S.S.のステッカーのあるY.E.S.S.加盟店へどうぞ。

バイクライフを大きく広げるY.E.S.S.に、参加しませんか。

HAVE A NICE RIDE! ナイスライディングをよろしく。■ヘルメットを正しくかぶりましょう。■点検・整備を忘れずに。■安全のため、改造はやめましょう。■騒音防止のため不必要なからぶかしはつしみましょう。安全速度で走りましょう。無理な追い越しはやめましょう。カーブではスピードをひかえめに。よく見る、よく見られることに努めましょう。早朝・夕暮れは早めにヘッドライトの点灯を。YRSで正しいライディングテクニックをマスターしましょう。

ヤマハ発動機株式会社  
〒438 静岡県磐田市新貝2500

